

温泉の利用状況について

泉 質： アルカリ性単純硫黄温泉（低張性 アルカリ性 温泉）

温泉成分の特徴： ナトリウムイオン、炭酸水素イオンの含有量が多い。
（分析場所：源泉）

源泉の温度及び湧出量： 35.5℃ ー ーリットル／分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：H30.12.5）

浴槽の種類とその状況： 大浴場、露天（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
（浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。）

加 水 の 状 況： なし

加 温 の 状 況： 低温泉の為、通年加温しています。

新湯との入れ替わり状況： 2時間30分程度で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全にお湯を抜いて清掃しています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、塩素殺菌しています。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年1回実施しています。

平成30年12月 5日

施設名 湯山温泉 元湯

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会